

食品理化学検査

日本環境は高度な技術とノウハウを駆使し、企業の環境パートナーを目指しています。



**食品検査に関しては
検査機関として確かな実績のある
当社にお任せ下さい。**

●想定外項目にお悩みになられたことはありませんか？
2008年に問題となったメラミンなど、食品に本来含まれることのない物質が問題となるケースが昨今増加しており、食品検査は想定外の項目にも迅速に対応する必要が生じております。しかしながら、検査経験のないものに関しては早急な対応は不可能です。

当社はメラミン問題の際、いち早く対応を可能とし、多くの食品を扱われている皆様に検査技術を提供させて頂きました。当社は食品検査以外に、環境分析や材料分析を受託しており、食品検査においてイレギュラーとされる項目に対しても経験がございます。

想定外の項目にお悩みの際は、当社にご相談下さい！

●日本環境では以下の検査の実績がございます！

検査項目	対象食品
ダイオキシン類（高分解能 GC-MS 法）	豚肉
ダイオキシン類（簡易測定法（P-450HRGS））	食パン
メラミン	乳を含む加工食品全般
マラカイトグリーン	ウナギ加工品など
アクリルアミド	黒糖など



その他にも対応可能な項目もございますのでお問合せにて御確認下さい。

日本環境は以下の食品検査についても最先端の技術を提供いたします。

- ・食品中の残留農薬分析
- ・カビ毒分析（アフラトキシン B1、B2、G1、G2）
- ・特定原材料含有検査（アレルゲン検査）
- ・重金属検査
- ・輸入食品検査（命令検査・自主検査）
- ・ペットフード成分規格検査（ペットフード安全法対応検査）



●食品検査の
お問い合わせ先：



厚生労働省登録検査機関
www.n-kankyo.com

● 神奈川事業所 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-12-31 TEL.045-501-8271 FAX.045-502-0437